

HPT ハイパワーてんとう虫



デザイン

かわいいてんとう虫のロボットをつくりました！

デザインをてんとう虫にした理由は、「ぴんぴん虫をつくろ」という電子工作体験教室でてんとう虫の「てんてんぴん」という虫を作ったからです。

予選では色付けをしていませんでしたが、全国大会に向けて、フェルトを貼り付けて見た目をよりリアルにしました。



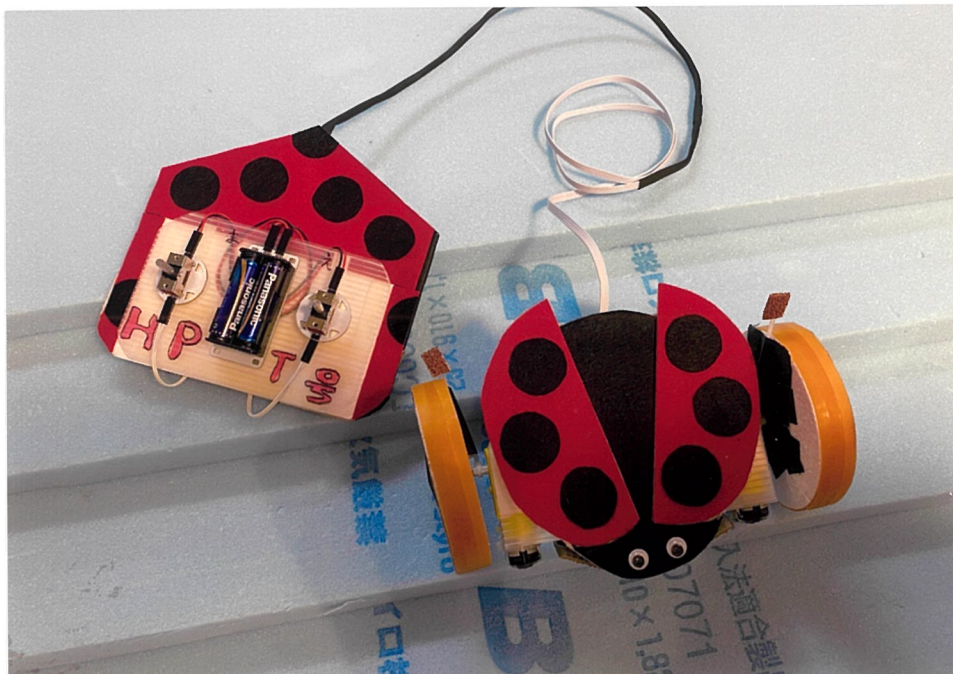
ロボットの構造

大きな車輪をつけて、スピードを強化しました。

重心のバランスをとるように10円玉を4枚おしりの部分にはりつけて、てんとう虫が転ばないようにしました。

てんとう虫のおなかをななめにしてかいだんを登りやすいようにしました。

さいころを転がしやすいように頭の部分に板をはりました。



工夫したところ

車輪をすべり止めのための輪ゴムを巻き付けました。

車輪を切って作るとうまく作れなかったので、たくさんの店を回ってちょうどよいサイズ of 材料を見つけて使いました。

予選では練習中に車輪が折れてしまったので、ミニ四駆の材料を使ってこわれにくくしました。そして、もしこわれても大じょうぶなように、よびの車輪もつくりました。



中川 有希 (弥富小学校4年)